

エアー着ぐるみ
取扱説明書

エコたん



ご使用前に

以下の内容をお読みになって、正しくご使用下さい。

一人での運用はしない

着用後は必ず移動案内の補佐人が付き添いをして下さい。
障害物への衝突・段差による転倒の恐れがあります。

長時間着用しない

原則 **30分**以内の着用時間を守り、休憩もしくは交代を行って下さい。
特に、夏期の長時間のご着用は、脱水症状など生命の危険が伴います。絶対に避けて下さい。

着用した状態で激しい動きをしない

視界が不十分の場合、演者の転倒・体力の消耗・通行人への衝突の恐れがあります。

着ぐるみ本体にぶら下がる・乗る・寄りかかる等の行為はしない

耳やしっぽ等パーツを持たない

糸がほどけるなど破損の恐れがあります。

雨天時はなるべく使用しない

生地・綿が水分を含むと乾燥に時間がかかり、黴・変形の原因になります。

火気を近づけない

着ぐるみ本体は布・綿で出来ています。タバコや花火など、火のついたものを近づけると、火災・全身やけどによる重傷・死亡の原因になります。

シンナースプレーや殺虫剤などをふりかけない

健康被害・生地や素材の変質・硬質ウレタンの変形の恐れがあります。

着用の方法



1. 準備

床がきれいな場所で、着ぐるみ本体と必要な備品が揃っているか確認します。エアー着ぐるみ本体、充電済みバッテリー、クールベスト、バッテリー収納用バッグがあるか確認して下さい。着ぐるみ本体を広げて、畳みシワや汚れが無いか確認してください。



2. クールベスト・バッテリー（ポーチ）を着用

クールベストの内ポケットに、凍らせた保冷剤を入れて着用します。
バッテリー用ポーチを装着し、ベルトを調整します。腰にしっかりとフィットしていることを確認して、バッテリーを格納します。



3. サンドルを履く

エアー着ぐるみ内部のサンダルにアクターさんの足を入れます。
サンダルはベロ黒・マジックテープがついています。足のフィットリングは動きの要です。ぴったりとフィットする様に調整して下さい。



4. バッテリーとコードを接続

ブローファンのケーブルをバッテリー本体に接続します。
運用中にコードが絡まないよう、体や着ぐるみ内部に引っかかっていないかよく確認してください。



5. 肩ベルトを装着

着ぐるみ内部の肩ベルトを装着します。

上下方向は後で調整するので、肩から落ちないように水平方向の「肩ズレ防止ベルト」で上下方向の肩ベルト2本をまとめてください。必要に応じて「肩ズレ防止ベルト」の幅を調整して下さい。



6. ファスナーを閉じ、スイッチを ON

着ぐるみのファスナーを閉じます。

補助の方に手伝ってもらうのが最良ですが、両面取手付きのファスナーを使用しているため、一人でも開閉出来ます。空気が漏れないようにしっかりと閉じ、スイッチを入れると膨らみ始めます。



7. 肩ベルトを調整して、完成

上下方向の肩ベルトを調整して着用完了です。

足元が突っ張ると靴底ファスナーに負担がかかるので、多少ゆとりを作ってください。エアーが内部に行き届いているか、空気漏れがないかをよく確認して下さい。

着用中はアテンドが必ず付き添い、障害物や段差等に注意して移動して下さい。

ブローファンの着脱方法



1. 取り付け位置を確認

着ぐるみ内側のブローファン取り付け位置を確認します。ブローファン本体は内側に接着されたポケットに収まっています。通常はキャラクターのお尻部分や股下部にあります。



2. マジックテープをはがす

ブローファン用ポケットのマジックテープ部をはがします。



3. 取り外す

ブローファンを取り外します。

元に戻す時は逆の手順になります。この時、ブローファンの表裏を確認してから、しっかりと密着させて固定して下さい。(空気漏れの原因になります。)

着ぐるみのたたみ方（例）



1. 着ぐるみを広げ、足にビニールカバーをかぶせる

広くてきれいなテーブルの上などに、エア着ぐるみ本体を優しく広げます。屋外などきれいな場所の確保が難しいときには、付属のブルーシートを使用して下さい。

足部分に付属のビニール袋を被せて汚れの広がりを防ぎます。



2. 足を胴体側に向かって畳み、飛び出した箇所を内側に折り込む

足を内側に折り返して畳みます。エア着ぐるみの内部に設置されているブローファンが、床に対して平らな状態になるように気をつけます。

手・耳などの胴体や頭部から飛び出しているパーツ部を内側に向かって折りたたみます。



3. 頭部を内側に向けたたむ

目などの硬い素材の部位は折り曲げないように気をつけます。目のビニール素材をお腹のソフトボアに対して優しく重ねるようにして面を合わせることで、擦れによるキズの防止になります。



4. 収納袋に入れる

端の余りを内側に折り畳み、小さくした後、収納袋に入れます。

保管・お手入れの方法

着ぐるみ本体

● ご使用後のお手入れ

1. ブラシ・ガムテープ等を、表面に軽く当てながらゴミ・砂等の汚れを落として下さい。

2. 硬く絞った濡れ雑巾に石けんを少量つけて、生地を軽くたたきながら手入れして下さい。
(※むやみにこすると生地の劣化の原因になります)

3. 風通しの良い日陰に干して、十分に乾かして下さい。

4. 皺が出来ないように綺麗にたたみ、付属の収納袋入れ、直射日光・高温多湿を避けて保管して下さい。長期保管の場合は、ハンガーラック等に掛け、薄い布を掛けて保管して下さい。

● ニオイがひどいとき

衣類専用の消臭剤を着ぐるみの表面・内側に軽く吹き付けて下さい。

また、薬局で販売されている【無水エタノール】8に対し、水2で薄めたものをスプレーボトルに入れてご使用頂くと、消臭と殺菌の効果があります。

(※ 塗装されたパーツがある着ぐるみは、塗面が溶ける可能性があるためエタノールの使用はお止め下さい。)

● 汚れが取れないとき

日常のお手入れで取れない汚れに関しましては、当工房にてクリーニングを行っています。

手袋・ズボン・衣装

手袋やズボン等・着脱可能な衣装に関しては、手洗いで洗濯が可能なものもあります。

洗濯する場合は、ネットに入れて、無蛍光のオシャレ着洗い用の洗剤をご使用下さい。乾燥の際は、毛の流れを意識してブラッシングしながら乾かして下さい。

(注：使用している素材によっては縮むものもあります。事前にご確認下さい)

アクリル・ビニール部 (視界)

視界が曇る場合は、市販の曇り止め剤をご使用頂くと便利です。

(注：使用方法によってはスモークフィルムが剥がれる可能性があります。良くご確認の上ご使用下さい。)

細かい傷は、目の細かいアクリル専用の液体研磨剤を使用することである程度は消すことが出来ます。(シンナー類は絶対に使用しないで下さい。)

靴底

汚れを払った後、硬く絞った濡れ雑巾で拭いて下さい。

風通しの良い日陰に干して、十分に乾かして下さい。

▲ 注意事項

●変形・破損の恐れありますので、日用衣類専用のクリーニング業者には出さないで下さい。

●漂白剤・シンナーなどの使用はおやめ下さい。

こんなときには？

トラブルシューティング

	こんなとき	解決方法
着用のトラブル	着ぐるみに皺が寄る	肩ベルトの調整が不十分な可能性があります。背が高い方は肩ベルトを緩め、低い方は肩ベルトを締めてご調整をお願いします。
機材のトラブル	ブロアーファンが動かない／動作が不安定	バッテリー接続側の黒いケーブルをブロアーファン側の接続プラグから取り外し、予備のケーブルに付け替えてみてください。 (※バッテリーの仕様によっては、黒いテープで固定されている場合があります。この場合は、テープを取り外してから交換してください。)
	ブロアーファンから異音がる	着ぐるみからブロアーファンを取り外し（※方法は本紙記載の手順に従ってください）、送風機の羽部分に異物が混入していないか確認してください。
生地	ボア生地にゴミが付いてしまった	ガムテープを丁寧に叩き付けて、ゴミを取って下さい。無理に取ろうとすると、毛が抜けてしまいます。
生地	内生地が破れた	小さな裂け目であれば、市販の養生テープで応急処置が可能です。
その他	暑さ対策を考えたい	エア着ぐるみは他タイプよりも涼しいとはいえ、中に籠った熱を完全に逃がすことは出来ません。夏場以外でもクールベストの準備を心がけて下さい。また、冷たい飲料を着ぐるみ内に持ち込む等の工夫もお考え下さい。

